

## 第24回神戸市みちの懇談会（議事要旨）

日 時 平成27年2月12日 午前10時00分～12時05分

場 所 神戸市役所3号館 3023会議室

### 1. みちづくり計画の構成について

- ・「都心とウォーターフロントを向上させるみちづくり」の施策の構成については、再調整する必要がある。
- ・「Ⅱ 4. ②ICTをはじめとする新たな技術の導入」については、環境に配慮したみちづくりだけでなく、戦略的メンテナンスや自転車利用環境の整備等でも用いられている。そのため、新たな技術に関連する他施策にも積極的に記載してほしい。
- ・神戸市の総合計画や「都心の未来の姿」など、上位計画や関連計画とは祖語のないよう検討を行う必要がある。そのために、みちの懇談会で計画関連の情報共有を行うとともに、みちの懇談会で出た意見を、上位計画や関連計画へ反映してほしい。
- ・エリアからみた課題については、現在の課題しかあげられておらず、将来を見据えた課題や方向性を検討することが必要である。

### 2. テーマ別意見交換について

〈誰もが歩きやすいみちに～ユニバーサル歩道整備事業～〉

- ・今後、少子高齢化・人口減少の課題に対応するには、車いすユーザーの視点に加えキャリーバックを持つ旅行者やベビーカーを押す子育て世代の視点も必要であり、子育てのしやすいまち、多世代のくらしやすいまちを目指す必要がある。
- ・地元への要望については、他部局と十分に連携し、きめ細かく対応してほしい。

〈経済活動を支えるみちづくり〉

- ・広域圏幹線道路のみでなく、都市内幹線道路や補完的幹線道路等の都市活動についても記載しているので、柱の名前は「神戸の都市機能を支える」に変更したほうがよい。
- ・公共交通施策や将来ビジョンを踏まえた視点が必要である。
- ・指標の優先順位を検討することも必要ではないか。
- ・ミッシングリンクである神戸西バイパスや大阪湾岸道路等を早急に進める必要がある。